

長期戦略:テーマ 「学びと交流の基盤」を実現する施設建設・設備整備計画

提出日 2022 年 8 月 24 日

実施計画帳票(基盤計画)

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	神田 有基 (施設部)	実施計画の 担当部署	施設部
-----------------------	----------------	---------------	-----

1. 実施計画

実施計画(タイトル)		取組開始	達成状況 確認年度
8-(7)-①	総合建設計画(2018-2027)の実施	2020 年度	2025 年度
内容			
<p>総合建設計画(2018-2027)は、設備・機器の改修や更新を行う「基本インフラ」と西宮上ヶ原キャンパスを中心とした安全確保等を行う「戦略インフラ」、長期戦略から導出される「新規計画」とを合わせたものである。</p> <p>中でも「戦略インフラ」においては、西宮上ヶ原キャンパスを対象とし、学生動線の改善と安全確保を目的とした新学生サービスセンター新設計画や、教育研究環境の改善・機能性の向上を目的とした老朽化した建物の建替計画を行う。</p>			
進捗状況を測る指標	指標名	定義・算式	
指標1	「キャンパスがきれい」と感じている認識度	リクルート社カレッジマネジメント調査 「キャンパスがきれい」項目における関西圏での順位	

目標1<指標1> 「キャンパスがきれい」と感じている認識度

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
目標	関西圏 4 位	関西圏 4 位	関西圏 3 位	関西圏 3 位	関西圏 3 位	関西圏 1 位 (2025 年度)
実績	関西圏 2 位	関西圏4位	関西圏 3 位			

2. ロードマップ

		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
「戦略インフラ」の実施	策定段階	大学院 2 号館改修計画	仁川五ヶ山町建設計画	新第 2 教授研究館 A 棟建設計画	第 4 別館改修計画	新第 2 教授研究館 B 棟建設計画
	2023 年 3 月末段階	—	—	—	新第 2 教授研究館 B 棟建設計画	—
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	—
	策定段階	正門周辺安全対策計画 新学生サービスセンター 建設計画	新学生サービスセンター 建設計画	新学生サービスセンター 建設計画	G 号館・大学院 1 号館 改修計画	
	2023 年 3 月末段階	—				
		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
「新規計画」の実施	策定段階	大学図書館貴重図書保管庫 改修工事	国際教育寮建設／KSC 再編・ 活性化に伴う改修工事計画	国際教育寮建設／ 関西学院会館改修計画	(未定)	(未定)
	2023 年 3 月末段階				KSC 再編・活性化に伴う新棟 建設・改修工事計画／KSC 起業家育成のためのインキュ ベーション施設建設計画	KSC 起業家育成のためのイ ンキュベーション施設建設計 画
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	—
	策定段階	(未定)	(未定)	(未定)	(未定)	(未定)
	2023 年 3 月末段階	KSC 起業家育成のためのイ ンキュベーション施設建設計 画				

3. 費用計画・人員計画

【費用・人員を必要とする理由】

非公開

経費 単位:万円

2020年度承認

2021年度承認

2022年度承認

2023年度承認

2024年度

2025年度

左記以降

非公開

人員・人件費 単位:万円

2020年度承認

2021年度承認

2022年度承認

2023年度承認

2024年度

2025年度

左記以降

非公開

4. 進捗状況・得られた成果

2019年度	2019年度に計画していた「大学院2号館改修工事」「大学図書館貴重図書保管庫改修工事」を完了することができた。また、2020年度に進める「仁川五ヶ山町建設計画」「国際教育寮建設計画」「KSC再編・活性化に伴う改修工事計画」の学内手続きを完了することができた。
2020年度	2020年度に計画していた「仁川五ヶ山町建設計画」「KSC再編・活性化に伴う改修工事計画」(KSCⅢ号館改修)を完了することができた。また2021年度に進める「新第2教授研究館A棟建設計画」「第4別館改修計画」の学内手続きを完了した。
2021年度	2020年度に計画していた「新第2教授研究館A棟建設計画」「第4別館改修計画」を完了することができた。また2021年度に進める「新第2教授研究館B棟建設計画」「KSC再編・活性化に伴う改修工事計画」(KSCⅧ号館建設)の学内手続きを完了した。
2022年度	
2023年度	
2024年度	

5. 今後の課題及び方向性

2019年度	2019年度中に、設計や工程管理など専門性に優れた嘱託職員の採用選考を行う。
2020年度	2019年度中に採用することができなかった、設計や工程管理など専門性に優れた嘱託職員の採用選考を行う。加えて、建設計画等の検討や学内関係部署や行政等との交渉などを担う専任職員1名を増員する。
2021年度	戦略インフラの「新第2教授研究館A棟建設計画」「第4別館改修計画」、基本インフラの「大規模設備更新・改修計画」等に加え、「KSC再編・活性化に伴う改修工事計画」(KSC新棟建設)、「KSC起業家育成のためのインキュベーション施設建設計画」の推進、「新学生サービスセンター建設計画」の基本計画検討といった大規模建設計画を着実に進めていく。
2022年度	戦略インフラの「新第2教授研究館B棟建設計画」、基本インフラの「大規模設備更新・改修計画」等に加え、「KSC再編・活性化に伴う改修工事計画」(KSC新Ⅷ号館建設、Ⅲ・Ⅵ・Ⅶ号館の改修等)、「KSC起業家育成のためのインキュベーション施設建設計画」の推進、「新学生サービスセンター建設計画」の基本計画検討といった大規模建設計画を着実に進めていく。また、経済全体の物価上昇、人件費上昇の影響を受け、工事費、資材価格等も上昇しており、当面この傾向は続くと思われている。2023年度から2027年度までに計画されている本計画策定当初の予算額、計画内容の精査が課題となっている。
2023年度	
2024年度	

6. 学院総合企画会議の基本方針

2019 年度	建築・設備等専門知識を有する派遣職員 1 名を配置します。
2020 年度	建築・設備等専門知識を有する嘱託職員 1 名を配置します。また、総合建設計画推進のための体制強化として、専任職員 1 名を配置する方向とし、人事部にて対応します。
2021 年度	専任職員 1 名および嘱託職員 1 名の継続配置を認めます。
2022 年度	専任職員 1 名および嘱託職員 1 名の継続配置を認めます。
2023 年度	
2024 年度	

7. Total Review の結果

【フェーズ I (2019～2021)】

レビュー結果	可 否	備 考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
<ul style="list-style-type: none"> ・基本インフラ、戦略インフラ整備計画については、順当に進んでいる。 ・「新規計画」に想定外の事業が複数追加されており、担当部署の人員体制がひっ迫している。 ・総合建設計画の総事業費(予定)が計画の金額を超える見込みのため、見直しが必要である。 	<p style="text-align: center;">継続</p> <p style="text-align: center;">・ 廃止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合建設計画総事業費の見直し ・KSC 新棟建設における統合・合同事務室と教室の設備、機能の検討

【フェーズ II (2022～2024)】

レビュー結果	可 否	備 考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
	<p style="text-align: center;">継続</p> <p style="text-align: center;">・ 廃止</p>	